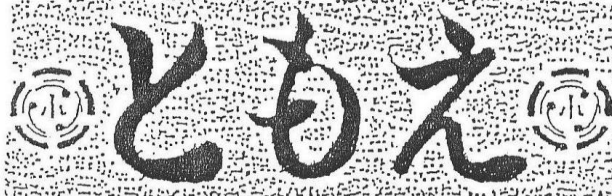


袋井あやぐも学園  
袋井北小学校

学校だより



北小 HP QRコード

令和5年度

第1号(通算449号)

令和5年4月21日発行



令和5年度 学校教育目標

「夢いだき ともに 高め合う子」～協働による学校文化の創造～

## 令和5年度 第1学期始業式挨拶

校長 山崎 稔宏

袋井あやぐも学園袋井北小学校の皆さん、進級おめでとうございます。春休みの間、4月7日に学校に来ることを楽しみにしていたことと思います。3学期の修了式には前の校長先生から「夢や目標を考えよう」というお話があったと思います。今年は袋井北小学校150周年の年です。記念すべき年度の始まりの日に袋井北小学校の目標についてお話をします。

私たちの目標は、「夢いだき ともに高め合う子」です。昨日6年生が入学式の準備のために登校しました。新入生が喜ぶ顔を想像しながら、人のために一生懸命活動する姿はとも立派でした。おかげで、1年生は一生に一度きりの小学校の入学式を幸せな気分で迎えることができました。本当にありがとうございました。袋井北小の子みんなが、自分の目標をしっかりもち、誰かのために一生懸命活動する子になってほしいと願っています。

学習では、先生や友達の話をよく聞いて、誰もが「授業がよく分かった」という喜びを味わってほしいと思います。日常生活の中で、自分や友達のよいところを知って、思いやりの心を育ててほしいと思います。そして、自分から進んで運動し、健康や安全のためによく考えて、命を守るということをお忘れなくしてほしいと思います。

4月・5月はであいのステージです。先生や友達との新しい出会いがあります。今日の午前には1年生136人が袋井北小学校入学して、仲間は978人になりました。先生方をあわせると1000人以上です。『1年生になったら』という歌に、1年生になったら友達100人できるかなという歌詞がありますが、袋井北小学校には、それより10倍のチャンスがあります。「友達をもっともっと笑顔にしよう」、1000人以上の笑顔が集まるなんて、こんな幸せなことはありません。友達や先生のすてきなところをいっぱいみつける「であいのステージ」にしましょう。

いよいよ、新年度のスタートです。皆さん、しっかり話を聞くことができましたね。自分たちの目標を立てて努力を続け、友達と学び合い、認め合い、励まし合ってみんなが笑顔になる魅力ある袋井北小学校をつくっていきましょう。



136人の新生と18人の新任職員を迎え、袋井北小学校の令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症が少しずつ収まりを見せ、依然これまでと同様、手指消毒や換気を中心とした警戒と対策をしながら、教育活動を丁寧に進めていきます。それにより、子供一人一人にとって有意義で充実した1年になるように、教職員一同子供たちに寄り添いながら努力してまいります。

1年生にとっては初めての小学校生活、6年生にとってはまとめの小学校生活が始まりました。成長のスピードや成長の中身は人それぞれ違いますが、子供たち一人一人が、自分なりに「分かるようになったよ」「できるようになったよ」というものが少しずつ積み重なり、1年間で今より確実に成長することを大切にしたいと思います。

そして、そのような子供たちの健やかな成長を大切にするために、子供たち一人一人に向けられる温かい眼差し、温かい声掛け、頑張りや取組を見てもらえること、人から認められることを積み重ねていきます。

保護者の皆様、御家族の皆様、地域の皆様、そして教職員で力を合わせ、社会の宝物である子供たちの成長を支えていきたいと思ひます。令和5年度もよろしくお願いいたします。



学校だより「ともえ」を、今後も発行していきます。日々の袋井北小(各学年)の様子については、ホームページに記事を掲載していきます。ホームページのQRコードを「ともえ」のタイトルの右側に掲載してありますので、ぜひ御覧ください。

○令和5年度のグランドデザインになります。ご覧ください。

令和5年度 袋井あやぐも学園袋井北小学校 学校経営グランドデザイン

